

お客様にとって新しい価値を創造する



ロイヤルジャパン株式会社

ロイヤルジャパン株式会社は、トレーラーや特殊コンテナの製作・販売、運輸・倉庫事業、凍結防止資材の輸入・販売等を展開しています。

遠藤吉勝社長は、小樽生まれの小樽育ち。25歳で中古車販売会社を起業、その後、運送事業や大型トレーラー、特殊コンテナの製作・販売と事業を拡張してきました。

会社設立のきっかけを訊いてみると、「物心ついた時から経営者になると決めて、色々準備を進めてきました。」と若い頃から起業家精神が旺盛だったようです。

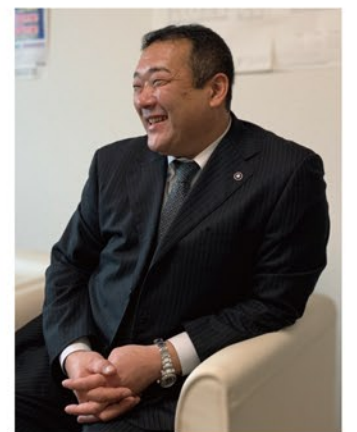
運送事業はこれしかできないという事業の枠にこだわることなく時代に合った商材を取り扱い、お客様の求めに応じるという真摯な姿勢と柔軟な対応力が会社の大きな強みになっています。

ニーズに合わせた専用設計

トレーラー事業では、車両を仕入れて販売するのではなく、「大手が作らない小さな需要」に着目して、貨物用から特殊用途の専用車両を幅広く製作しています。

ISO(国際規格)規格にすることで、世界中のどの国、地域へも運搬

することができスムーズな取引が可能になっています。



遠藤吉勝社長

コロナ禍で見せた力

雪道の安全を確保するために路面に散布される凍結防止剤の塩化カルシウム等は、商社を経由せず中国の企業と契約、直接仕入れており、運搬船の手配、トラック輸送、倉庫搬入、管理を全て自社で行うので、迅速かつ確実な取引ができ、コスト削減にも繋がっています。

新型コロナウイルス感染症の拡大でマスク不足の際には、貿易事業での繋がりを活かし、早い段階から経済産業省や北海道危機対策局と打ち合わせして、早急にマスク、防護服、医療用ガウンを輸入して、北海道医師会や歯科医師会等に提供しました。「弊社は貿易を得意としていますので、貿易に関わるすべてにおいて

して重要な役割を担うまでになっており、さらなる需要が見込まれます。ロイヤルジャパン株式会社は、「お客様にとって新しい価値を創造する」とい

う理念のもと、貿易事業で培った経験と、時代のニーズに合わせた柔軟な対応力でこれからも事業を展開していきます。

常に自分たちは何が出来るかを考えています。これは商人としては当たり前のことだと思っています。」
今、何が出来るか、どうしたら出来るかを考えているからこそ、コロナ禍という危機を新たなビジネスチャンスに結び付けることができます。

仮設トイレの常識を変える

2016年、トイレコンテナの販売・レンタル事業を行う別会社ウォレットジャパン㈱を設立しました。野外イベントや海水浴場等の仮設トイレは、未だ5K問題(汚い・臭い・壊れている・怖い・暗い)が払拭できていないと言われています。そんな従来の仮設トイレのイメージを変えた国土交通省認定のコンテナ型トイレ『快適トイレ』を開発しました。

世の中の技術が進化し続ける中で、なぜ仮設トイレの5K問題は解決できないのかと遠藤社長自身が疑問に思ったことがきっかけです。「世の中にないのであれば自分たちで作ればいい」と、自社のノウハウを活かし、今までにない『安心・清潔・快適』な仮設トイレを提供しています。これまでの仮設トイレは個別タイ

プが主流でしたが、快適トイレ「WALET TC」は、コンテナの中に洋式トイレと洗面台を設置、バリアフリーにも対応、コンテナ内を自由に間仕切ることが可能で、男性用と女性用の割合を変えることもできます。

また、下水道と直結させるので、汲み取り不要で、下水道の無い場合でもタンク内蔵簡易水洗タイプなので、場所を選ばずに使用できます。

札幌市のYOSAKOIソーラン祭りや札幌マラソン等で使用され、快適さに驚いたと高評価をいただいています。小樽市では、規制が厳しく、まだイベント等で使用できていないのが残念だそうです。

記憶に新しい2018年の北海道胆振東部地震の被災地である札幌市安平町、厚真町の避難所でも使用されました。

「地元が大変な時に協力しない訳にはいかない。」と即座に避難所に提供したそうです。翌、2019年の台風19号の際は、宮城県丸森町の避難所にも設置しました。

この出来事がきっかけで、北海道と防災協定を結び、北海道危機対策局、札幌市危機管理対策室、日本赤十字社とも協力体制ができました。今や、この仮設トイレは災害用と



ロイヤルジャパン株式会社
小樽市新光5丁目2番1号
TEL 64-5072
営業時間 9:00~18:00
定休日 日・祝日



災害支援で受けた感謝状



貸し物置「トランクルーム」



快適トイレ「WALET TC」

